

ふらのの皮フ科

平成29年5月15日発行
ふらの皮フ科
病院誌発行委員会

治療・機器紹介

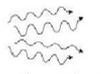
当院で行われている治療や病院内にある機器の一部を紹介します。

レーザー

レーザーとは①特定の周波数しか持たない。②指向性が強い。③光の位相がそろっている。といった性質をもちます。簡単に説明しますと①光は周波数ごとに様々な性質があり、例えば700nmの光は赤色に見える。赤外線はものを温めるなどです。医療用レーザーは特定の周波数を照射することで、様々な治療をすることができます。②通常の光は広がりながら進みますが、レーザー光はまっすぐに進みピンポイントに照射できます。③通常の光は波の山と谷がそろっていないため、波が打ち消し合いますが、レーザー光は山と谷がそろっているため、強力な光になります。

ルビーレーザー

光は波長によって様々な性質を持っています。ルビーレーザーはメラニン色素を破壊する作用がありま

	①	②	③
通常の光	 バラバラ	 広がる	 そろっている
レーザー		 広がる	 そろっている

炭酸ガスレーザー

炭酸ガスレーザーは水によく吸収される性質を持ちます。皮膚を構成する細胞は水分を多く含むため、炭

酸ガスレーザーを照射すると細胞が破壊されます。したがってこのレーザーで照射した部位を削り取ることができます。

ピーリング

ピーリング(ケミカルピーリング)とは酸を使用し、皮膚を剥がすことにより皮膚の再生を促す治療です。ニキビ、ニキビ痕、薄いシミ、くすみに適応があります。当院ではピーリング剤としてサリチル酸マクロゴールを用いています。他のピーリング剤とくらべて炎症作用がすくないため、副作用がすくないことが特徴です。ピーリング後は美容液の浸透がよくなるため、希望の方には施術後にビタミンCローション、アスタキサンチンの外用をしております。

美白クリーム

当院では美白クリームとしてハイドロキノンを院内にて調合しています。ハイドロキノンは強い美白作用があります。ハイドロキノンは次のような働きがあります。①チロシナーゼの働

きを抑えます。シミのもとであるメラニンはチロシナーゼが活性化されて作られます。②メラニンを還元することでメラニン色素を薄くします。③メラニンを作る細胞の働きを低下させメラニンを作りにくくします。

男性型脱毛症

CMでAGAという名を聞いたことがあるかもしれませんが。これはAndrogenetic Alopecia、男性型脱毛の略です。男性ホルモンの作用により思春期以降の男性の毛髪が薄くなる症状を指します。病気というより人体の自然現象ですが、若い頃に生じ悩む人が多くいます。内服薬によりある程度改善させることができます。

ダーモスコープ

検査

ダーモスコープと呼ばれる特殊な拡大鏡を用いて皮膚を観察する検査です。ただの拡大鏡ではありません。偏光ライトをあてることで、皮膚を詳細に見ることができます。

ゼリーを皮膚につけて見る器械もありますが、当院では偏光LEDを使ったダーモスコープを使い、ゼリーで皮膚が汚れることなく観察できます。

受付時間

当院の診療時間は月火木金は午前9:00~12:00まで、土曜日は午前9:00~12:00までです。水曜日、日曜日、祝日は休診日です。受付に臨時休診日を掲示しています。またホームページ(hifuka.hokkaido.jp)に休診日を載せておりますので、そちらも参考にして下さい。

